

AHD200万画素
屋外・屋内兼用ドーム型カメラ
(赤外線投光)



TR-H201CD

取扱説明書(保証書付)

Full HD
1080

AHD

UTC

CVBS
960H

アナログ



この度は弊社製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。

- 電源を入れる前に、この説明書をよくお読みになってからご使用ください。
- この説明書は大切に保管していただき、必要なときにお読みください。

特長

- 2.4メガピクセル CMOS センサー搭載
- AHD2.0 対応 Full HD（フルハイビジョン）の高解像度映像（1920×1080）
- 既設のアナログ(CVBS)カメラ配線を活かしながらFull HD画質でモニタリング可能
- アナログ(CVBS)映像の出力が可能なので、アナログレコーダーやモニターテレビにもAHDコンバーター無しで接続可能
- 赤外線投光距離約15～20mの夜間撮影が可能（白黒映像）
- 明暗の差の激しい被写体も自然に映せる WDR（ワイドダイナミックレンジ）機能
- 夜間時などのノイズを軽減する NR（ノイズリダクション）機能
- 赤外線照射による白とびを被写体に合わせて調整する スマート IR 機能
- 映像の変化をお知らせする モーション機能
- UTC対応
AHD 2.0レコーダー（別売）でメニュー操作可能※
（アナログ(CVBS)映像出力使用時は不可）
- 防水仕様（IP66 相当）で屋外に設置可能
- 20m接続ケーブル付属

※ UTC対応AHD2.0レコーダー（別売）使用で、カメラの設定を屋内のモニターテレビにて変更できます。

■ お知らせ

- ・本書の操作手順や画面表示は、本機のお買い上げ時の状態（初期値）に基づいて記載しています。
- ・設定を変更した場合は、操作手順や画面表示が異なる場合があります。
- ・本書に掲載している画面やイラストはイメージです。実際の製品や画面とは異なる場合があります。
- ・本書の記載内容は、将来、予告なしに変更する場合があります。

もくじ

お使いになる前に

本機はAHD2.0とアナログCVBS映像出力切換ができます。各機器にあわせて設定をしてください。

特長	02
もくじ	03
安全上のご注意	04
カメラについて	06
映像出力モードの設定	07
各機器との接続について	08
箱を開けたら、まず確認	09
設置をする前に	10
各部の名称	11
カメラの接続方法	12
カメラの設置方法	13

設定

お買い上げ時の状態(初期値)で標準的な設定は済んでいます。必要に応じて、カメラから伸びたケーブル上の十字キーボタンか、オプションのUTC対応 AHD2.0レコーダー(別売)を使用して設定を変更します。

設定、こんなときどうする?	17
メニュー表示	18
露出	20
ホワイトバランス	22
デイナイト	24
イメージ強化	26
ビデオ設定	28

製品情報・その他

仕様	29
外形寸法図	30
別売りオプション	31
困ったとき	32
保証書	35

安全上のご注意

この「安全上のご注意」は、製品を安全に正しくお使いいただき、お使いになる人や他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。内容をよく理解してから本文をお読みください。

絵表示について

 警告	この警告事項に反した取り扱いを すると、人が死亡または重傷を負う 可能性があることを示します。	 してはいけない内容 です
 注意	この注意事項に反した取り扱いを すると、人が傷害または物的損害を 負う可能性があることを示します。	 実行しなければなら ない内容です

 警告	
 ■ 水没させない 火災、感電、けがの原因になります。	 ■ 雷が鳴ったら本体や電源プラグ、ACアダプターに触れない 感電の原因になります。
 ■ 分解・改造・修理はしない 火災、感電の原因になります。	 ■ 異物が入ったときは使用を中止する そのまま使用すると火災、感電の原因になります。特にお子様のいるご家庭ではご注意ください。
 ■ 異常な状態で使用しない (発熱、発火、発煙、臭気、異音があるなど)火災、感電の原因になります。 すぐに電源プラグやACアダプターをコンセントから抜いて、販売店に修理をご依頼ください。	 ■ 落としたり、破損したときは使用を中止する そのまま使用すると火災、感電の原因になります。 すぐに電源プラグやACアダプターをコンセントから抜いて、販売店に修理をご依頼ください。
 ■ コンセントや配線器具の定格を超える使い方や、AC100V以外での使用はしない たこ足配線などで定格を超えると発熱による火災の原因になります。	 ■ 電源プラグやACアダプターは根元まで確実に差し込む 差込が不完全ですと、感電や発熱による火災の原因になります。
 ■ 電源プラグやACアダプター、コードなどに水をかけたりしない 感電の原因になります。 ぬれた場合は、すぐに電源プラグやACアダプターをコンセントから抜いて販売店にご相談ください。	 ■ 電源プラグやACアダプターのほごりは定期的にとる プラグにほごりがたまると、湿気などで絶縁不良となり火災、感電の原因になります。 プラグを抜き、乾いた布でふいてください。
 ■ 電源プラグやACアダプター、コードなどを破損しない (傷つける、加工する、無理やり曲げる、ねじる、引っ張る、重い物を乗せる、加熱するなど)傷んだまま使用すると火災、感電、けがの原因になります。 電源プラグやACアダプター、コードなどの修理は販売店にご依頼ください。	

⚠ 注意

-  ■ **不安定な場所や振動の多い場所には設置しない**
(ぐらつき、傾きのある場所)落下などにより破損やけがの原因となります。
-  ■ **湿気の多い場所、結露が発生しやすい場所に設置しない**
(風呂場、台所や水まわりなど)
結露しますと電子部品の誤作動、故障、劣化などの原因となります。温度差により結露(水滴)が発生しやすくなります。
-  ■ **高温になる場所に設置しない**
(直射日光の当たる場所、車のトランク、ダッシュボードなど)機器の変形、電子部品の誤作動、故障、劣化などの原因となります。
-  ■ **ヒーターなどの熱器具の近くに設置しない**
コードが溶けて火災、感電の原因となります。
-  ■ **埃の多い場所に設置しない**
火災、感電の原因となります。
-  ■ **機器に重いものを置いたり引っ掛けたりしない**
落下などにより破損やけがの原因となります。
-  ■ **コードを引っ張らない**
電源プラグやACアダプターを抜くときはコードを引っ張らないでください。コードが傷つき、火災・感電の原因となります。
-  ■ **機器の重量などを満たす強度で設置する**
落下などにより破損やけがの原因となります。
-  ■ **取り付けや配線を行う場合は必ず電源を切る**
感電の原因となります。

使用上のお願ひ

ご利用の際、下記の影響を複合的に受けた場合、機器の仕様(耐久性)の限度を超える場合がございます。設置の際に配慮をお願いします。

- ・直射日光などによる影響
- ・夏の高温などによる影響
- ・降雨、強風、突風、台風などによる影響
- ・冬の低温、湿気、結露などによる凍結、積雪などによる影響
- ・塵、ホコリ、土、砂などによる影響
- ・海風などによる塩害の影響
- ・虫や動物、またそれらが出す有機物(糸、毛、抜け殻、糞、尿、体液、かじりかす、死骸その他)による影響
- ・熱源などによる影響
- ・特殊環境による液体や気体などによる影響
- ・その他機器に有害な影響を及ぼすもの

プライバシー、肖像権について

防犯機器の設置や利用は、ご利用になるお客様の責任で被写体のプライバシー、肖像権などを考慮のうえ、行ってください。

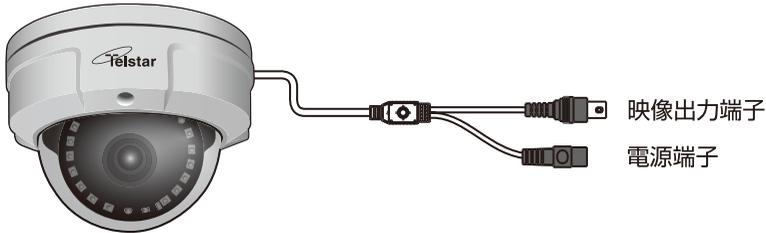
※「プライバシーは、私生活をみだりに公開されないという法的保障ないし権利、もしくは自己に関する情報をコントロールする権利。また、肖像権は、みだりに他人から自らの容貌、姿態を撮影されたり、公開されない権利」と一般的に言われています。

免責事項

- 本製品は、盗難防止器具・災害防止器具ではありません。本製品の動作の正常・異常にかかわらず、犯罪・事故が発生した場合の損害については、当社は一切責任を負いません。
- 製品の設置(取り付け・取り外しなど)により生じた建物などへの損傷やその他の損害について、当社は一切責任を負いません。
- 地震・雷・風水害および当社の責任以外の火災、第三者による行為、その他の事故・お客様の故意または過失、誤用、その他の異常な条件下での使用により生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- 本製品の使用または使用不能から生ずる付随的な損害(事業利益の損失・事業の中断・記憶内容の変化・消失など)に関して、当社は一切責任を負いません。

カメラについて

TR-H201CD は、AHD・アナログ(CVBS)両用タイプのカメラです。



【AHD とは？】

Analog High Definitionの略で、アナログ配線でハイビジョン画質の監視が可能になる防犯・監視カメラシステムです。AHDには1.0と2.0があり、本機はAHD1.0 (1280×720) から更に進化したAHD2.0 (1920×1080) を採用しています。従来のアナログ (CVBS) カメラをご利用の場合、既設の配線をそのまま利用でき、コストを抑えた機器の入れ換えが可能です。

【アナログ(CVBS)とは？】

コンポジット映像信号 (Composite Video, Blanking, and Sync) の略です。これまでのアナログ (CVBS) カメラが該当します。

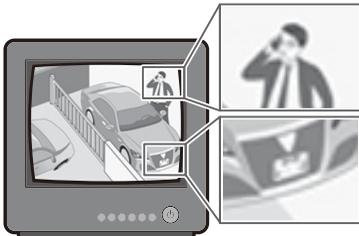
【弊社製品例】

VK-P600X・TR-858WCP・
TR-857WCP・TR-855WCP・
TR-204C・TR-2700WDI・
TR-2500DI

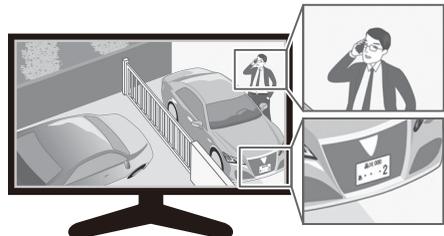
【AHD とアナログ(CVBS)の映像の見え方の違い】

AHD2.0カメラはアナログ (CVBS) カメラの約4倍の解像度のフルハイビジョン画質で映し出すことができます。画面は横長16:9となっています。

アナログ(CVBS)カメラ(50万画素以下)



AHD2.0カメラ(200万画素)



画像はイメージです。

映像出力モードの設定

必ず設定してください

本製品はAHD/CVBSの出力切替ができます。接続するDVRやモニターTVの規格に合わせて設定を行ってください。

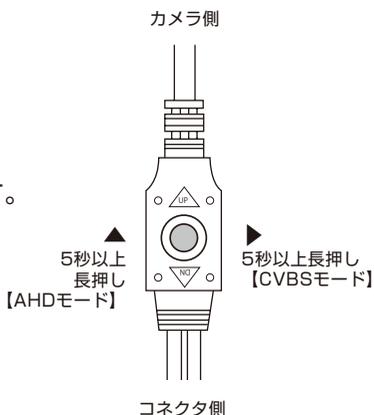
- 出荷時はAHDモードに設定されています。
- 接続機器の規格と合わない設定を行うと映像は映りません。
- NTSC・一般のテレビなどRCAモニターへ直接接続する場合はCVBSモードに設定してください。

■ 本体から出ているケーブルの 十字キーボタンで設定します

右に5秒以上長押し・・・CVBS方式

※解像度は960H(960×480)になります。

上に5秒以上長押し・・・AHD方式



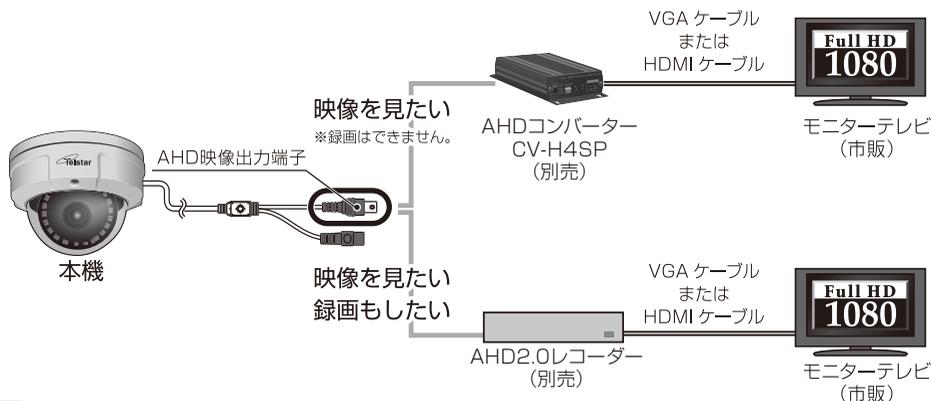
※AHDモードからCVBSモード(または、その逆)に切り換える場合、変更した設定内容は引き継がれません。

都度設定も変更して下さい。

各機器との接続について

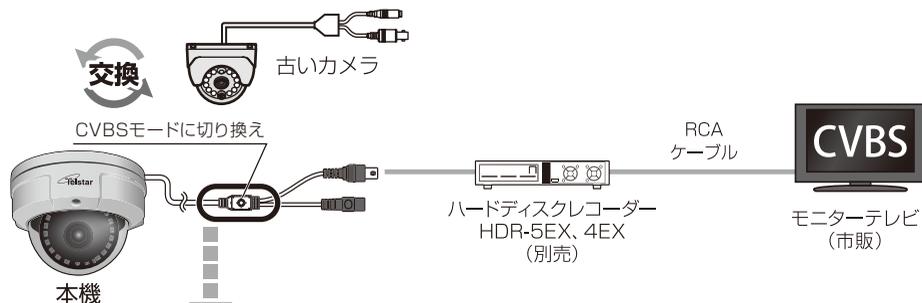
新規 AHDモード(工場出荷時)で使用

200万画素のフルハイビジョン映像で見たい・録画したい。

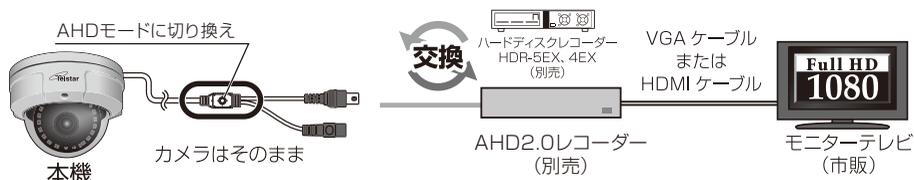


入替えまたは増設 CVBSモードに切り替えて使用

今使っている録画機器はそのままで既設のケーブルを活かし、カメラを入れ換えたい、または増設したい。



さらに将来フルハイビジョン映像のシステムに更新する場合は、AHD2.0レコーダーへの交換と、映像出力モードを切り替えます。



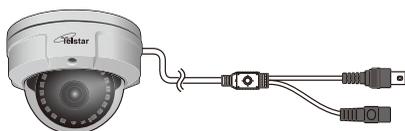
※他社 AHD レコーダーとの接続について全ての互換性を保証するものではありません。

画像はイメージです。

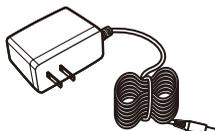
箱を開けたら、まず確認

本機をご使用いただく前に、すべての付属品が入っていることをご確認ください。
不備な点がございましたら、お買い上げの販売店にお申し付けください。

- カメラ本体
(ケーブル長 約0.82m)×1



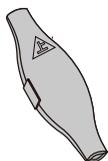
- ACアダプター
(ケーブル長 約1.5m)×1



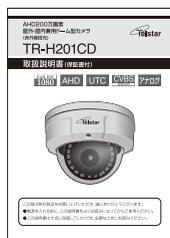
- 防犯ステッカー
(40×168mm)×2



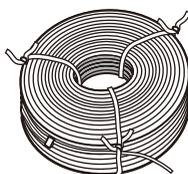
- 十字キー
ボタンカバー
×1



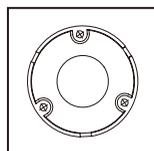
- 取扱説明書
(保証書付き)×1



- 接続ケーブル
(ケーブル長 約20m)×1



- テンプレート
×1



小袋内容

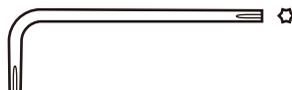
- 取付ネジ ×3



- コンクリート
アンカー ×3



- 星形レンチ ×1

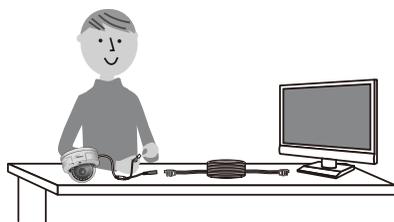


※星形レンチは付属品をご使用
ください。

設置をする前に

■カメラの仮接続

カメラとケーブルを仮接続します。
接続方法は**カメラの接続方法**をご覧ください。
▶12ページ



■映像の確認

映像を見るには、テレビのリモコンの『入力切換』ボタンを押し、カメラを接続したAHDコンバーター(別売)またはAHD2.0レコーダー(別売)の映像画面に切り換えます。

※詳しい操作方法はお手持ちのテレビの取扱説明書をご覧ください。

※映像の色調はご使用のモニターテレビや光源(太陽光、各種照明機器など)の状況により変化します。



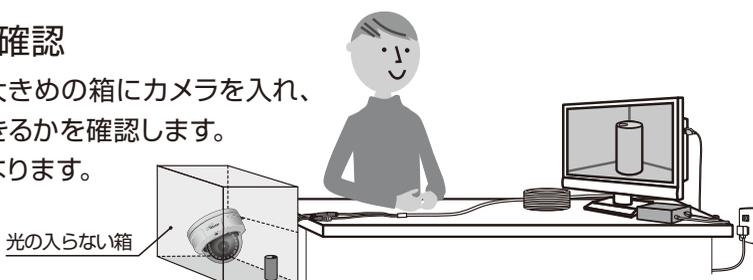
□映像が映らない時……

映像出力切り換えが正確になっているか、また接続ケーブルがしっかり接続されているか、AHDコンバーター(別売)またはAHD2.0レコーダー(別売)が正確に設定されているか、もう一度確認してください。各機器の規格がカメラに対応しているかご確認ください。

▶46ページ

■暗視撮影の確認

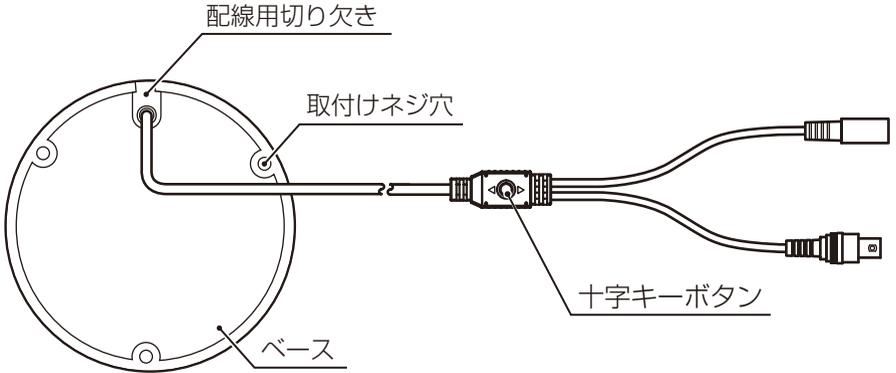
光の入らない大きめの箱にカメラを入れ、暗視撮影ができるかを確認します。
映像は白黒になります。



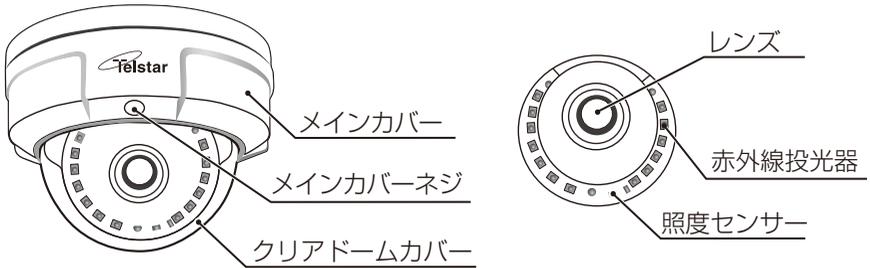
写真・イラストはイメージです。

各部の名称

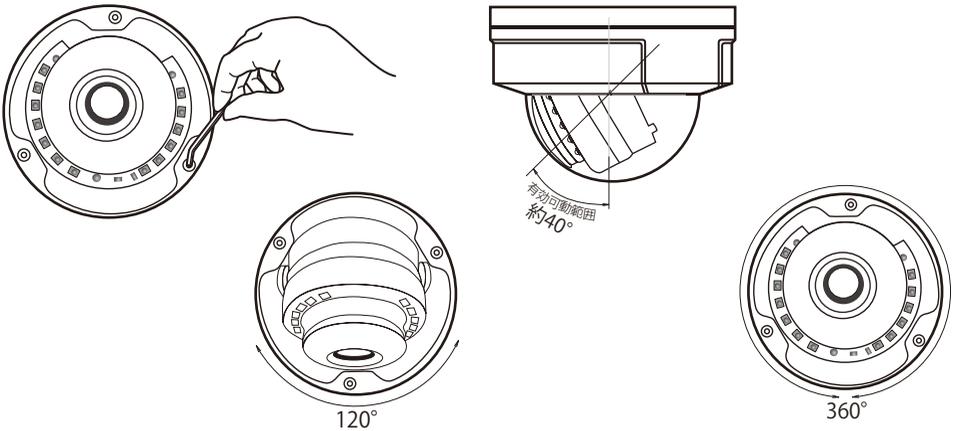
上面



前面



■レンズの可動範囲

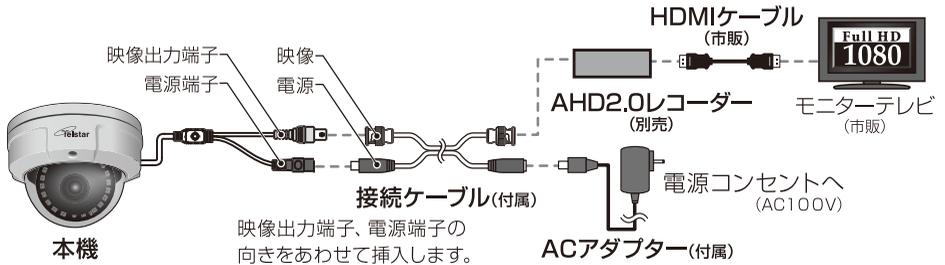


レンズの方向を調整する時は、付属の星形レンチでメインカバーネジをゆるめ、メインカバーをはずします。
※ネジを紛失しないようご注意ください。

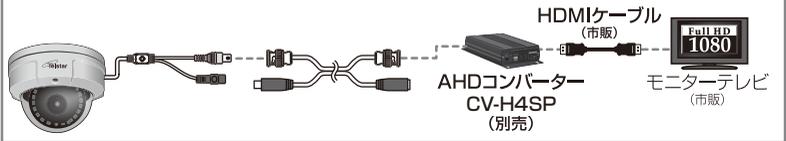
※カメラユニットのカメラ部を回転する時は、360°以上に回転させないで下さい。
内部のケーブルが、ねじれたり、はずれたり、または破損することがあります。

カメラの接続方法

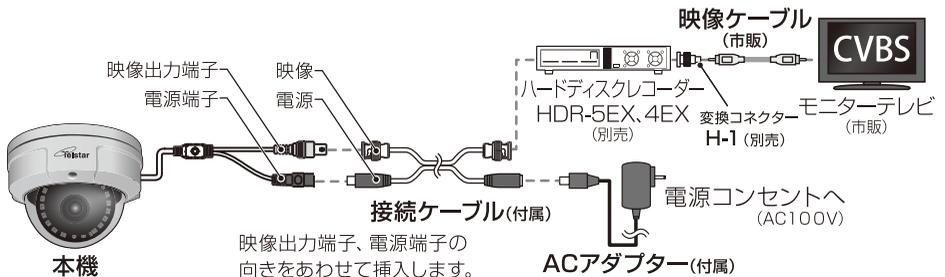
新規 AHD2.0 レコーダーに接続する場合(録画する)



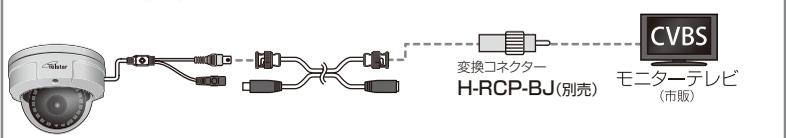
モニターテレビへ接続する場合(録画しない)は接続ケーブルの映像端子に AHD コンバーターを接続する。



入替えまたは増設 今使っているアナログ(CVBS)録画機器に接続する場合(録画する)

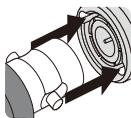


モニターテレビのビデオ入力端子に接続する場合(録画しない)は CVBS に切り換えて下さい。

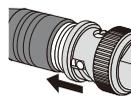


●映像出力端子 (BNC端子) の接続

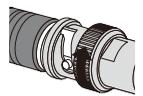
1. 図のように端子の突起を溝にあわせて。



2. 奥までしっかり挿入します。



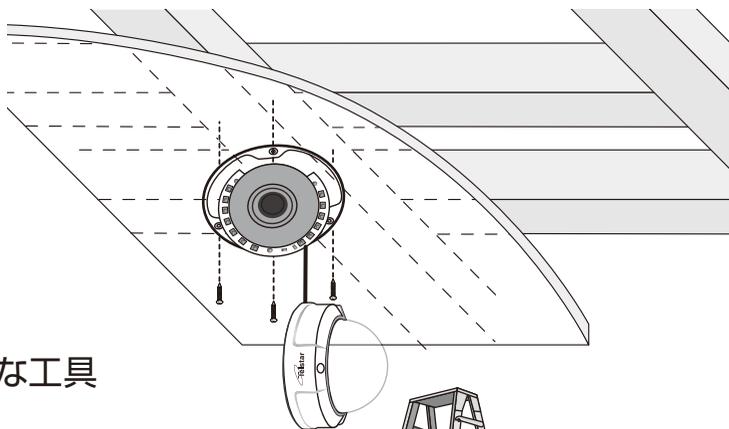
3. 端子を押し込みながら、止まるまで右にまわします。



カメラの設置方法 ①

■設置面の強度の確認

設置面が本体などの重量に十分耐えられるかをご確認ください。
※十分な強度がない場合、落下して怪我の原因となります。



■必要な工具



キリ



⊕ドライバー
No.2

ドライバーはNo.2
を使用します。



脚立

※ご使用の際は転落に
ご注意ください。



自己融着テープ

防水処理には必ず
自己融着テープを
使用します。

自己融着テープと塩ビテープのちがい

塩ビテープは巻きつけ時に重なった部分にどうしてもわずかな空間ができますが、自己融着テープは粘着層のゴムが溶けて密着するため、わずかな空間も埋め尽くし防水効果を発揮します。また、空気も遮断するため、腐食を防ぐ効果があります。

自己融着テープ(市販)の巻き方



全ての端子の
接続部分を完全
に隠すように
巻きつけます。



自己融着テープは十字キーには巻かない

十字キーのボタンが押されたままになると誤作動の原因になります。



自己融着テープ

写真・イラストはイメージです。

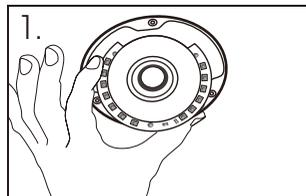
カメラの設置方法 ②

■カメラの取付けと調整

本機の設置や接続を始める前に必要な周辺機器やケーブルを準備してください。
接続する前に本機や接続する機器の電源を切ってください。

1. 設置場所の確認

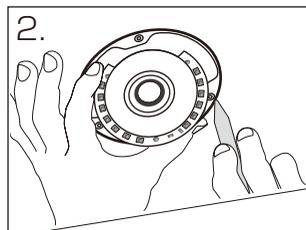
メインカバーネジをゆるめ、メインカバーをはずします。本機を設置したい場所に仮あてし、撮影範囲の映像を確認しながら、設置場所を決定します。



2. ネジ穴の位置に印をつけ、下穴を開ける

ドリルなどでφ3mm程度（付属の取付ネジを使用する場合）の下穴を開けます。

※天井裏配線の穴（φ22mm）位置に印をつけるときは、付属のテンプレートを使用すると便利です。



3. ベースの固定

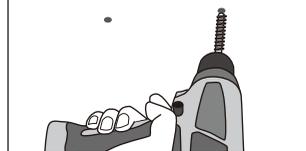
取付ネジでベースをしっかりと固定します。



ドライバーはNo.2を使用します。

※コンクリートの天面などに設置する場合は
コンクリートアンカーをご使用ください。

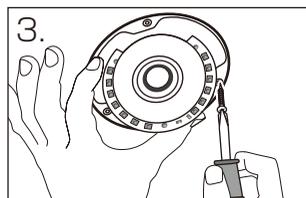
※ネジを紛失しないようご注意ください。



4.

カメラの向きの調整

カメラの向きを調整し、メインカバーネジをしっかりと締めます。メインカバー落下防止のためのゴムを挟まないようご注意ください。



■ 設置面の強度を確認する

取付ける際は本体などの重量が十分耐えられるかご確認ください。十分な強度がない場合、落下して怪我の原因となります。



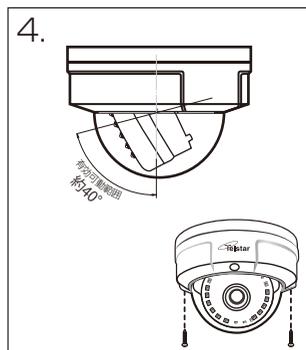
■ 撮影映像を確認する

至近距離にある軒や天面、壁面が映りすぎると、夜間時の撮影映像に支障をきたす場合があります。



■ 定期点検をする

カメラは定期的に点検をおこなってください。カメラの角度調整の際は砂埃や塵などを除去してから再調整をおこなってください。

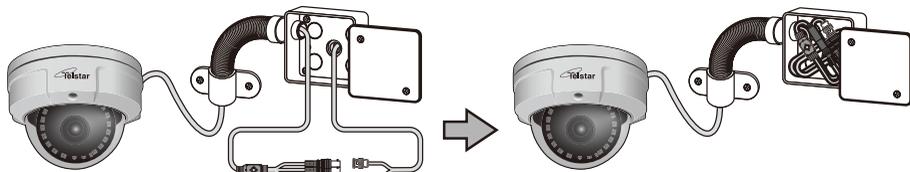


カメラの設置方法 ③

■コネクタ接続部と十字キーボタンの防水処理のお願い

屋外で使用しているカメラのコネクタ接続部や十字キーは必ず防水処理をしてください。

防水ボックスの使用例



ボックス内で配線をつなげます。

配線がスッキリとまとまります。

十字キーボタンカバーの使用例



コネクタの接続部は防水ボックス(市販)に収納します。

十字キーボタンカバー

防水の追加処理

防水対策を十分に行う場合はカバー全体を自己融着テープで巻きます。



下から上に向けて巻きます。

全体を巻いて十分な防水処理を施します。

ここをチェック!

自己融着テープの巻き重ねで隙間の確認をします。

自己融着テープ(市販)の取扱記述を十分にご理解のうえお使いください。取扱の認識不足で設置しますと、機器の故障原因となります。



自己融着テープ(市販)の巻き方



端子の接続部分を防水ボックスなどに入れない場合は完全に隠すように巻きつけます。

ケーブルの取り回し



雨水がケーブルをつたい入り込まないように、引き込む手前でU字にたるませたり、結束バンドで丸く束ねます。

❗ 自己融着テープは十字キーには巻かない

十字キーのボタンが押されたままになると誤作動の原因になります。



自己融着テープ

写真・イラストはイメージです。

カメラの設置方法 ④

■防犯ステッカーで防犯効果をUP!

ステッカーを貼ることで「監視されている」という心理的作用により犯罪行動を抑止する効果があります。

防犯ステッカーの
詳しい情報は



写真・イラストはイメージです。

設定、こんなときどうする？

目的から必要な設定ページを探することができます。
お買い上げ時の状態(初期値)で標準的な設定は済んでいます。
必要に応じて設定を変更します。

設定をお買い上げ時の状態(初期値)に戻したい

⇒“リセット”を選択。

決定ボタンを押す。

▶19ページ

映像が暗いので明るくしたい

⇒“露出”⇒“明るさ”

▶20ページ

逆光で被写体が暗いので見やすくしたい

⇒“露出モード”⇒BLC⇒“逆光補正”

▶20ページ

夜間の映像の白とびを抑えたい

⇒“ダイナイト”⇒“スマートIR”

▶24ページ

映像のざらつきを抑えたい

⇒“イメージ強化”⇒“3D ノイズリダクション” “2D ノイズリダクション”

▶26ページ

映像を左右や上下反転したい

⇒“イメージ強化”⇒“フリップ・ミラー”

▶27ページ

設定を保存したい

⇒“保存して閉じる”を選択。

決定ボタンを押す。

▶19ページ

メニュー表示 ①

お買い上げ時の状態（初期値）で標準的な設定は済んでいます。必要に応じて設定を変更します。UTC対応 AHD2.0レコーダー（別売）で設定します。

モニターテレビにメニュー画面を表示するには、カメラをAHDコンバーターCV-H4SP（別売）または、AHD2.0レコーダー（別売）に接続し、カメラ映像が映る状態にしておく必要があります。

メインメニューの表示方法

十字キーボタンで操作する場合



※メインメニューを表示させ35秒間ボタン操作がない場合、メニュー画面が自動的に消える仕様になっています。

メインメニュー

- | | |
|---------------|-----------------|
| 1. 露出 | ←j |
| ▷ 2. ホワイトバランス | ←j |
| 3. デイナイト | ←j |
| 4. イメージ強化 | ←j |
| 5. ビデオ設定 | ←j |
| 6. 言語 | ◀日本語▶ (12ヶ国に対応) |
| 7. リセット | ←j |
| 8. 保存して閉じる | ←j |
| 9. 閉じる | ←j |

取扱説明書の使い方

十字キーボタンの操作方法を記号で説明します。



上下ボタンを操作します。



左右ボタンを操作します。



決定ボタンを押します。

メニュー表示 ②

1. 露出 (EXPOSURE) (露出補正)

▶20へ→

周囲条件の明るさの変化に対して画面の明るさが一定となるように露出補正の設定をします。

2. ホワイトバランス (WHITE BAL)

▶22へ→

ホワイトバランス(光源による白の違いを補正)の方法の選択と詳細設定をします。

3. デイナイト (DAY&NIGHT)

▶24へ→

明るい昼間は特徴を捉えやすいカラーで撮影し、暗くなると自動的に白黒映像に切り替わり感度を上げて撮影できる、デイ & ナイト機能の選択と設定をします。

4. イメージ強化

▶26へ→

シャープネスや彩度など画質の調整と上下反転や左右反転の画面の設定をします。

5. ビデオ設定

▶28へ→

フォーマット(映像信号切替) AHD/CVI/CVBC(アナログ)/TVI

※映像出力設定を切り替える際は、AHD もしくは CVBS を設定して下さい。

TVI/CVI は使用しないで下さい。

6. 言語

表示言語を選択します。日本語 /ENGLISH を含む 12 ヶ国に対応。

7. リセット

カメラをお買い上げ時の状態(初期値)にします。

8. 保存して閉じる

設定を保存し、カメラ画面に戻ります。

9. 閉じる

設定を保存せず、カメラ画面に戻ります。

露出 ①

周囲条件の明るさの変化に対して画面の明るさが一定となるように露出補正の設定をします。

※昼夜を問わず補正をおこないます。実際の環境で光量を設定してください。



1. 決定ボタンを押す

⇒メインメニューを表示します。

2. 上下ボタンで《露出》を選択

3. 決定ボタンを押す

⇒次の画面を表示します。

4. 上下ボタンで

《明るさ》《露出モード》

より設定をする項目を選択、
必要な設定をします。

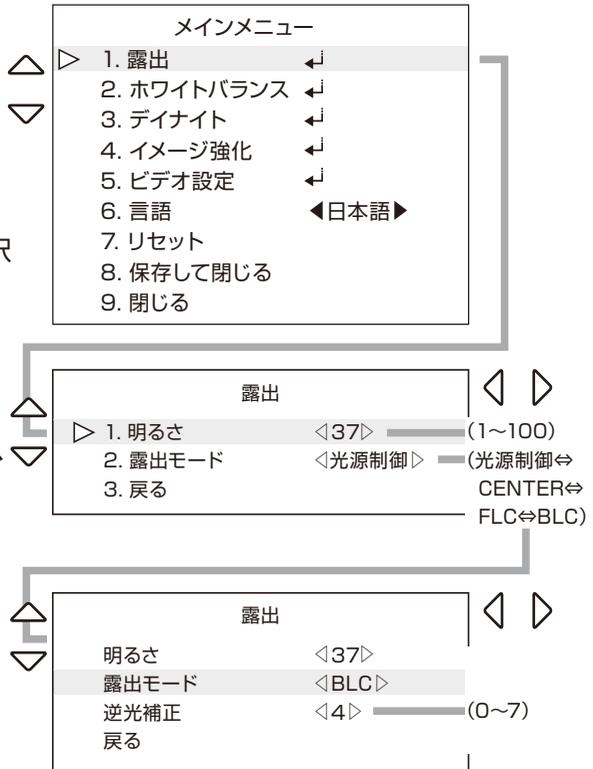
【設定を終えるには】

《戻る》

⇒前のメニューに戻ります。

《保存して閉じる》

⇒設定を保存し終了します。



項目・数値は、お買い上げ時の状態(初期値)です。

露出 ②

1. 明るさ

画面の明るさを調整します。《1(暗)～100(明)》より設定します(初期値37)。

※輝度を一定に調整するため、昼夜の明るさの違いにご注意ください。

2. 露出モード

1. **光源制御**：自動で設定します。(周囲条件の明るさの変化に対して、画面の明るさが一定となる様)

2. **FLC**：フリッカレスを使用する場合、選択します。

3. **BLC**：画面を見ながら数字を上下して調整します。

逆光補正：◀4▶

4. **CENTER**：自動で設定します。

3. **戻る**：設定を終了します。

ホワイトバランス

ホワイトバランス(光源による白の違いを補正)の方法の選択と詳細設定をします。



1. 決定ボタンを押す
⇒メインメニューを表示します。

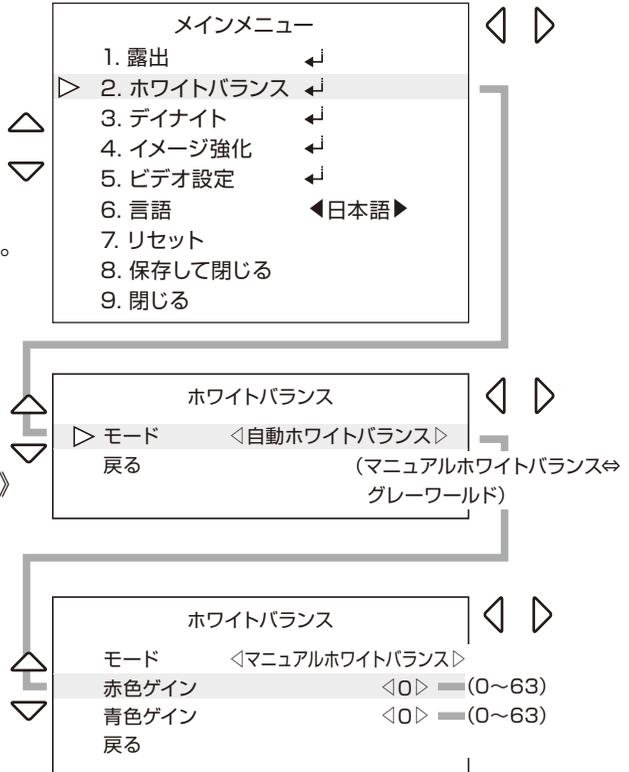
2. 上下ボタンで
《ホワイトバランス》を選択

3. 左右ボタンで
《自動ホワイトバランス》
《グレーワールド》
《マニュアルホワイトバランス》
より選択、
必要な設定をします。

【設定を終えるには】

《戻る》
⇒前のメニューに戻ります。

《保存して閉じる》
⇒設定を保存し終了します。



項目・数値は、お買い上げ時の
状態(初期値)です。

ホワイトバランス

自動ホワイトバランス

色温度を照度に応じて自動追尾します (初期設定)。

マニュアルホワイトバランス

手動で色温度を設定します。

画面を見ながら赤色ゲイン、青色ゲインを増減して調整します。

色味は《0(弱) ~ 63(強)》より設定します (初期値 0)。

グレーワールド

RGB の値の平均値に固定します。

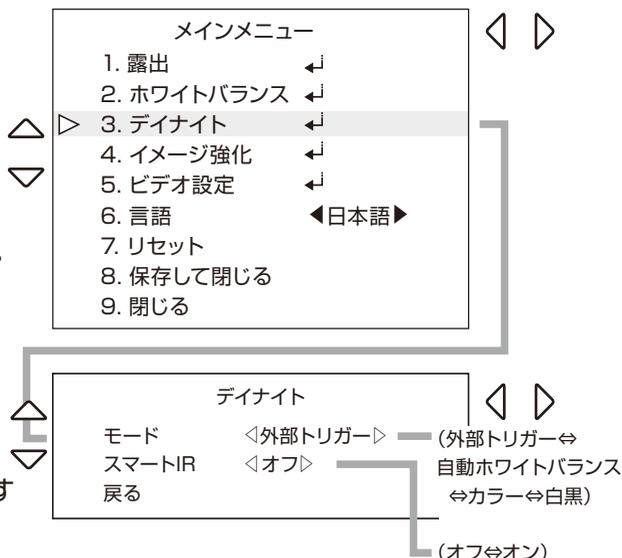
通常は自動ホワイトバランスを使用します。

デイナイト

明るい昼間は特徴を捉えやすいカラーで撮影し、暗くなると自動的に白黒映像に切り替わり感度を上げて撮影できる、デイナイト機能の選択と設定をします。



1. 決定ボタンを押す
⇒メインメニューを表示します。
2. 上下ボタンで
《デイナイト》を選択
3. 左右ボタンで
《モード》
《スマートIR》
より選択、決定ボタンを押す
⇒次の画面を表示します。
必要な設定をします。



【設定を終えるには】

《戻る》

⇒前のメニューに戻ります。

《保存して閉じる》

⇒設定を保存し終了します。

項目・数値は、お買い上げ時の状態(初期値)です。

デイナイト

外部トリガー

カメラ本体内蔵の照度センサーにより周囲の明るさを感知し、昼モード(カラー)と夜モード(白黒)の切替えをおこないます。

自動ホワイトバランス

映像の明るさにより、昼モード(カラー)と夜モード(白黒)を切替えます。

※通常は**外部トリガー**を使用します。

カラー

昼モード(カラー)の状態に固定します。暗くなると赤外線が照射します。

白黒

夜モード(白黒の状態)に固定します。暗くなると赤外線が照射します。

夜間、車のヘッドライトが一時的に画面に映りこむような場合、ヘッドライトが映りこむたびにカラー撮影に切り替わることを防ぐことができます。

1. スマート IR

赤外線投光時の反射量を自動で分析し、カメラへ向かって人物が近づいてきた場合でも白とびを抑えます。

《オン》：必要に応じて設定します(初期設定)。 《オフ》：使用しない。

イメージ強化

コントラスト、シャープネスなど画質の調整と上下反転や左右反転の画面の設定をします。

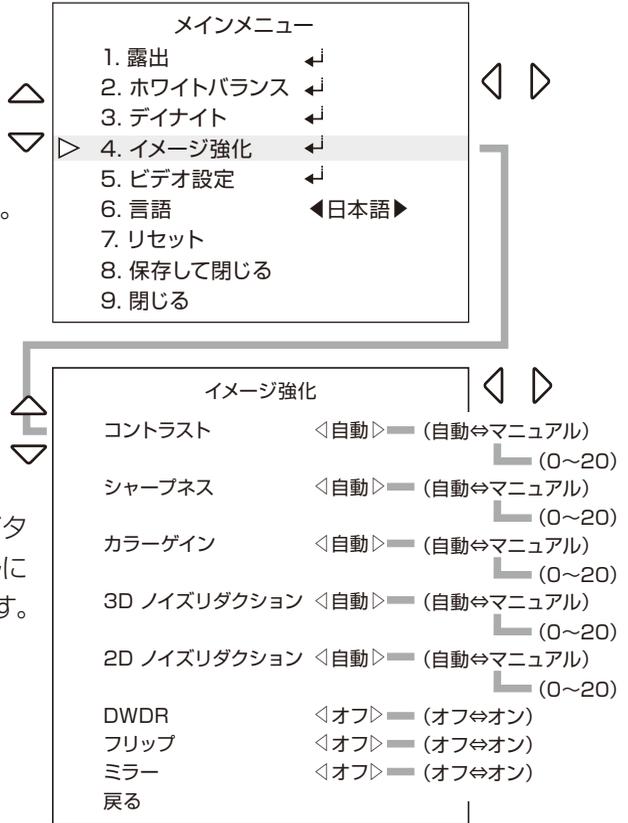


1. 決定ボタンを押す
⇒メインメニューを表示します。

2. 上下ボタンで
《イメージ強化》を選択

3. 上下ボタンで
《コントラスト》
《シャープネス》
《カラーゲイン》
《3Dノイズリダクション》
より選択、選択した左右のボタンを押す。自動をマニュアルにすると各設定が可能になります。

《2Dノイズリダクション》
《DWDR》
《フリップ》
《ミラー》



【設定を終えるには】

《戻る》

⇒前のメニューに戻ります。

《保存して閉じる》

⇒設定を保存し終了します。

項目・数値は、お買い上げ時の状態(初期値)です。

イメージ強化

自動をマニュアルに変更すると各設定が可能になります。

コントラスト

画像中の明暗の差を補正する。

コントラストが高いほど、明るい部分は明るく暗い部分は暗くなり明暗の差がはっきりします。

コントラストが低いほど明るい部分と暗い部分の差が小さくなります。

マニュアル<0～20> 画面を見ながら「濃淡」を設定します。

シャープネス

映像の輪郭を強調しシャープに見える補正を行います。

マニュアル<0～20> 画面を見ながら「強弱」を設定します。

※映像によってはノイズが目立つ場合があります。

カラーゲイン

マニュアル<0～20> 画面を見ながら「濃淡」を設定します。

3D ノイズリダクション

平面的なノイズに加え時間的なノイズを特定し抑制します。

視野内の静止領域に適用されます。

マニュアル<0～20> 画面を見ながらデジタルノイズ(映像内のざらつき)を補正します。

2D ノイズリダクション

平面的なノイズを特定し抑制します。

移動する被写体をより適切に映し出すため視野内の移動する被写体に適用されます。

マニュアル<0～20> 画面を見ながらデジタルノイズ(映像内のざらつき)を補正します。

DWDR

逆光時など明暗差が大きい場合でも自然に見えるように補正します。

(オフ/オン)DWDR を有効にする場合は「オン」を選択します。

フリップ

オフ/オン(映像を上下反転します)初期設定(オフ)

ミラー

オフ/オン(映像を左右反転します)初期設定(オフ)

ビデオ設定

映像信号の切替を設定します。AHD/CVI/CVBS(アナログ)/TVI

※本機ではこのメニューは使用しません。



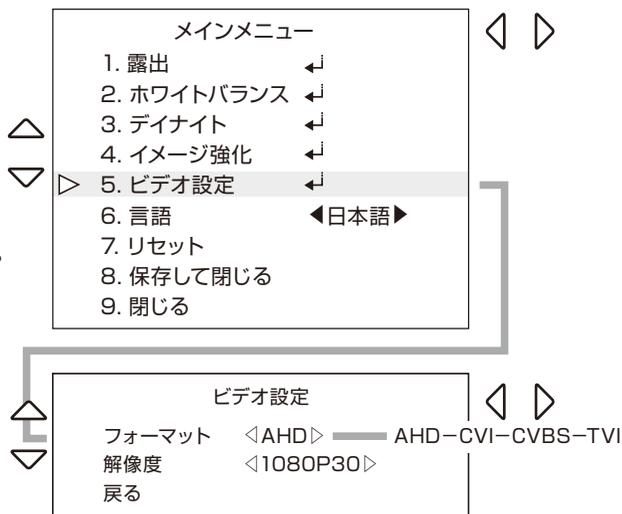
1.決定ボタンを押す
⇒メインメニューを表示します。

2.上下ボタンで
《ビデオ設定》を選択

3.決定ボタンを押す
⇒次の画面を表示します。

4.上下ボタンで
《フォーマット》
《解像度》

より設定をする項目を選択、
必要な設定をします。



フォーマットAHDの場合
解像度1080P30でご使用下さい。
※720P25、720P30、1080P25は選択しないで下さい。
レコーダーやモニターによっては正常に映らない場合があります。

【設定を終えるには】

《戻る》

⇒前のメニューに戻ります。

《保存して閉じる》

⇒設定を保存し終了します。

項目・数値は、お買い上げ時の
状態(初期値)です。

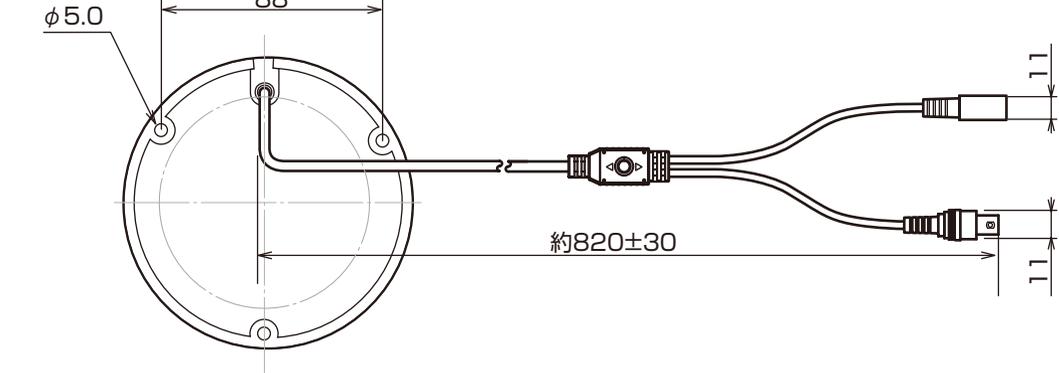
仕様

撮像素子	SONY 2.4M CMOSセンサー搭載
画素数	200万画素
解像度	1920x1080
走査方式	プログレッシブスキャン
水平解像度	1000TVL
OSD	○
UTC 機能	○※UTCコントローラ UT-H02 は対応していません
逆光補正機能	逆光補正、オフ
WDR(ワイドダイミックス補正)機能	D-WDR オン/オフ
ホワイトバランス	ATW、マニュアル、グレーワールド
NR(ノイズレダクション)	2DNR、3DNR
オートゲインコントロール機能	自動
最低被写体照度	0.05lux(IR照射時0 lux)
赤外線投光距離	15~20m
スマート IR	○
デイ/ナイト	赤外線同調、カラー、B/W ※IRカットフィルター自動切替え
フリッカレス機能	○
ズーム機能	—
防水性能	IP66相当
マイク内蔵	—
レンズ / 水平画角	f=3.6mm / 約82°
映像出力	AHD2.0、CVBS(コンポジット1.0Vp-p75Ω)
言語	日本、ENGLISH(12ヶ国語対応)
その他機能	
動作温度・湿度	-5℃~40℃・80%以下
電源・消費電流	DC12V・最大5.5W(350mA)
本体ケーブル長	約82cm
天吊り対応	○
カメラ側コネクタ	BNC、DC
付属品	ACアダプター×1、防犯ステッカー×1、十字キーボタンカバー×1、取扱説明書×1、取付ネジ×3、コンクリートアンカー×3、星形レンチ×1、20mケーブル×1、テンプレート×1
外形寸法	φ113×82(H)mm
重量	約350g

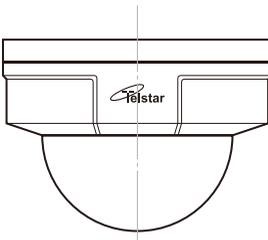
製品の的外観・仕様などは、改良のため予告なく変更することがあります。

外形寸法図

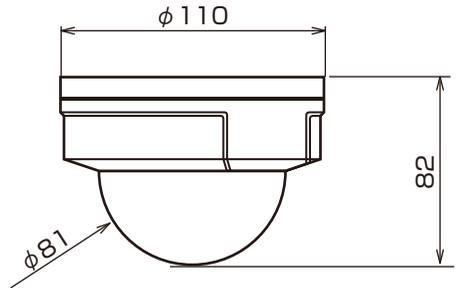
上面



前面



側面



(寸法単位: mm)

別売りオプション

(2021年7月現在)

AHD2.0 レコーダー

AHD-A6124HM-T

オープン価格

JAN コード 4986778573457

■セット内容

- レコーダー本体×1
- 電源アダプター(ケーブル長約1.5m)×1
- 電源アダプターケーブル約1.5m)×1
- リモコン×1/単4乾電池(テスト用)×2
- マウス×1/ネジ×1(HDD用)×4
- RS485用アタッチメント×1/CD-ROM×1
- 取扱説明書(保証書付き)×1



側面パネル

AHD2.0 レコーダー

HDR-604

オープン価格

JAN コード 4986778573471

■セット内容

- レコーダー本体×1
- ACアダプター、電源ケーブル 各1
- リモコン×1/単4乾電池(テスト用)×2
- マウス×1/取扱説明書(保証書付き)×1



背面パネル

AHD コンバーター

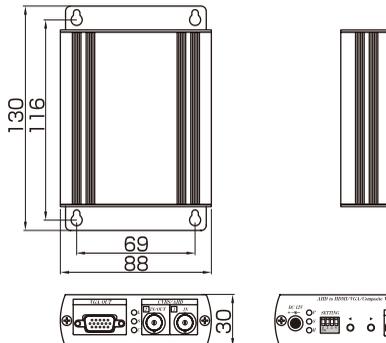
CV-H4SP

オープン価格

JAN コード 4986778573259

■セット内容

- 本体×1
- ACアダプター×1
- 取付ネジ×4
- コンクリートアンカー×4
- 取扱説明書(保証書付)×1



困ったとき ①

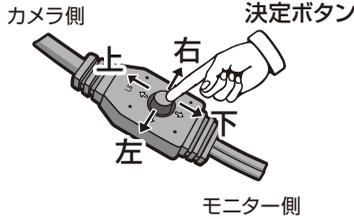
こんなとき
(症状など)

原因と対応

勝手にメニュー画面が出てきてしまった。

- メニュー画面は決定ボタンを押すと出てきます。メニュー画面を終了するとカメラ画面に戻ります。

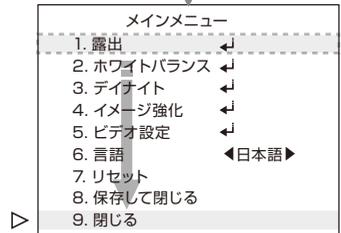
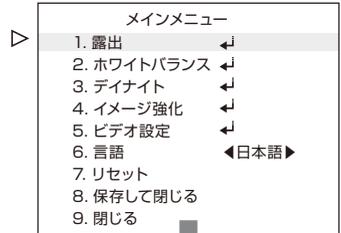
カメラの十字キーボタンを使用した場合



1. 上下ボタンで《閉じる↵》を選択
2. 決定ボタンを押す
⇒カメラ画面に戻ります。

※約35秒で自動的にメニュー画面は消えます。

メインメニュー



色々操作したら設定がわからなくなった。

- カメラの設定をお買い上げ時の状態（初期値）に戻します。
→ “リセット”

▶19ページ

メニュー画面の操作が動かなくなりました。

- カメラの電源の抜き差しをします。カメラの設定をお買い上げ時の状態（初期値）に戻します。
→ “リセット”

▶19ページ

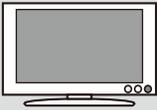
写真・イラストはイメージです。

困ったとき ②

こんなとき
(症状など)

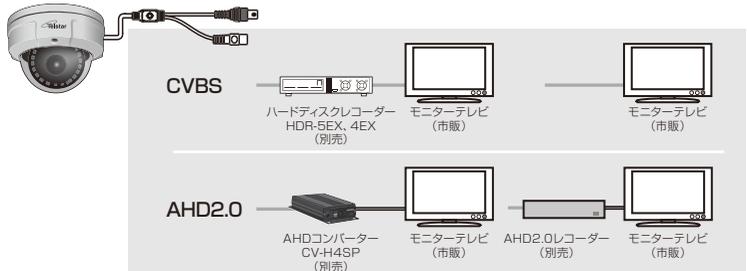
原因と対応

映像が映らない

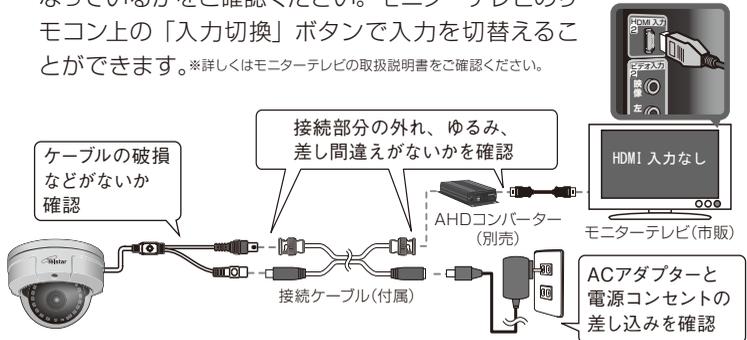


- カメラの映像出力モードを確認してください。

▶07ページ



- 接続ケーブルがしっかり接続されているか、もう一度ご確認ください。
- 映像出力モードの設定が間違っていないか、もう一度ご確認ください。
- モニターテレビの入力画面が、接続した入力番号になっているかをご確認ください。モニターテレビのリモコン上の「入力切換」ボタンで入力を切替えることができます。*詳しくはモニターテレビの取扱説明書をご確認ください。



映像が暗い

- “露出” → “明るさ”の値が低く設定されていませんか？
→ 適切な値に調整してください。

▶21ページ

映像がちらつく

- 電源周波数が50Hzの地域の場合、蛍光灯、LED、水銀灯の下で撮影すると画面にちらつきが発生することがあります。
→ “露出” → “露出モード”を“FLC”にしてください。

画面の色みがおかしい

- “ホワイトバランス”で設定をなおしてください。

▶22ページ

明るい場所でも
映像が白黒に
なる

- “デイ/ナイト”を“白黒”にしている場合、白黒撮影に切り換わります。白黒映像にたくない場合は
→ “デイ/ナイト”を“外部トリガー”か“カラー”にしてください。

▶25ページ

写真・イラストはイメージです。

困ったとき ③

こんなとき
(症状など)

原因と対応

暗視映像が白っぽくなったり、ボケてみえる

- クリアドームカバーの表面や裏面に汚れが付着しますと、照射された赤外線が反射するため、暗視映像が白っぽくなったり白くぼやけた物体が映ることがあります。それらの症状を防ぐためにも定期的にクリアドームカバーの掃除をしてください。

蜘蛛の巣がある状態



蜘蛛の巣をとった状態



汚れている状態



汚れを取り除いた状態



掃除の手順

クリアドームカバーにキズがつかないように、必ず柔らかい布を使用します。



乾いた布でホコリを落としてください。

中性洗剤(1~2%の水溶液)を含んだ布で汚れを拭いてください。

乾いた布で、しっかりと水分を拭き取ってください。

購入・設置したばかりなのに夜間の映像だけほとんど真っ暗

- 軒や壁面に赤外線が反射し白とび状態になると、その先の映像はほとんど真っ暗になる場合があります。カメラの向きを調整するか、場合によってはカメラの設置場所を変更してください。

写真・イラストはイメージです。